

発行人 今村久美子 編集人 下重喜代

〒191-0041日野市南平2-56-10

Tel&Fax 042-591-0248

E-mail: csc-hino@angel.email.ne.jp http://www.angel-hino.com/

Link

Linkは、わたしたちのNPOが市民と市民、市民と行政、市民と事業者、学校と市民、子どもと大人といった様々な人々をリンク（Link：つなぐ）することを、そして心と心をつなぐことを目指しています



幼児のための環境教育 第2回「ムッレ教室」リーダー養成講座
(9月24～25日)



講演会「成年後見制度を活用しましょう」(10月16日)



「NPOアクセシビリティ支援プログラム」授賞式(11月1日)
「毎日新聞ユニバーサルレポート」より



民・学・公連携IT推進拠点事業「暮らしに役立つパソコンサロン」

「ひのっ子」の子育て支援

●日野市子ども部長 大場 主雄

平成16年4月、日野市は新たな時代に対応するため、大きな組織改革を行った。ひとつの目玉が「子ども部」誕生である。これまでも子育て支援は、日野市の重要施策として位置づけられていたが、部の立ち上げでこれまで以上に明確になった。

どちらかといえばこれまでは、保育園あるいは幼稚園に通う子どもや家庭に対する施策が中心であった。時代の流れは加速度的に変化をきたし、いまや子どもを持つ家庭すべてを応援することが求められている。特にこれまでスポットがあまり当てられなかった在宅家庭に目を向け、子育て、子育てを支援する仕組みづくりの必要性に迫られた。

16年5月、子ども家庭支援センターの事業として「一時保育」、「トワイライトステイ」、「ショートステイ」の在宅3事業をスタートした。さらに17年になりセンター職

員4名を増員配置し、社会問題ともなっている虐待に対する取り組み強化に向け準備を進めているところである。

しかしながら、一時保育事業において、できるだけ利用者の立場に立った運用はしているものの、制度の狭間が生じているのが現状である。この歪みをどう埋めるかであるが、まさにNPO市民サポートセンター日野の運営による「日野市ファミリー・サポート・センター」に期待するところ大である。

ひとりでも多くの子育て中の方々に、この相互援助活動の良さを知ってもらい、活動の輪を広げるために会員拡大は必要不可欠である。これからも子ども部との連携を密にさせていただき、「ひのっ子」がすくすく育っていくよう互いにがんばり、日野市全体で子育てを応援していきたいと考えている。



1

幼児のための環境教育

第2回「ムッレ教室」リーダー養成講座（9月24日～25日）

5月に引き続き、ご要望に応え、第2回の「ムッレ教室」リーダー養成講座を南平の日本野鳥の会「鳥と緑の国際センター」で開催しました。台風接近で不順な天候にもかかわらず、身近な自然の中での遊びを通して、自然の楽しさを満喫し、生物多

様性や、生態系をも学ぶプログラムに参加者一同感動。この後、ムッレ教室の本案スウェーデンでの取り組みが、11月21日付け読売新聞(朝刊)の見開きカラー頁で大きく紹介されたことは、私達NPOの先進性が立証されたような嬉しい出来事でした。

2

消費生活講座開催

「成年後見制度を活用しましょう ー人生を自分らしく終えるためにー」

高齢化社会から高齢社会へと移行する中、高齢者をとりまく問題はますます多様化しています。私たちは生活していく上で、重要な判断を下さなければならぬ事が多々ありますが、加齢や病気、認知症などにより、判断能力や交渉力が低下した場合、訪問販売など、優しく言い寄ってくる第三者から自分の財産を守る事は困難になります。

「成年後見制度」は、こうした高齢者の日常生活を法律によって保護するために、2000年に施行されました。

「誰もが安心できる老後」を願って、NPOではこの「成年後見制度」をテーマに講座を企画しました。日野市地域協働課の共催と、多摩平自治会の後援をいただき、この制度の第一人者である中山二基子弁護士に講師をお願いしました。

政府も日野市も、この制度の普及に動き出しはしたものの、広がりは今一つという状況の中で、去る10月16日(日)午後

2時から始まったこの講演会には、会場の「多摩平ふれあい館」集会室6を埋めんばかりの80人もの方々の参加を得、老いじたくの関心の高さを再認識しました。

中山弁護士は、ご自身の豊富な経験の中から具体例を挙げ、制度の概要・利用方法、財産管理、相続による遺産分割、医療や介護との連携についてなど、分かり易く説明して下さい、参加した方々は、誰もがこの制度を活かして安心出来る老後を過ごしたいと思われたのではないのでしょうか。(表紙写真参照)

なお当日、サポーターの須子雅子さんがボランティア・スタッフとして活躍して下さり大変助かりました。私どもNPOは、サポーターや会員の方々、また参加して下さった市民の皆様など、大勢の方々のご支援とご協力を頂いて活動しています。今後とも多くの皆さまのご支援を心よりお願い致します。

(今村 久美子)

3

「NPOアクセシビリティ支援プログラム」助成決定

最近、ユニバーサルデザインとか、アクセシビリティとかいう言葉が多く使われるようになりました。どちらも高齢者やしょうがい者にとって、使いやすいデザインとか仕組みを追究しようとする動きが活発になってきたということのあらわれです。

急速なインターネット社会の到来は、高齢者やしょうがい者にとっては情報社会から阻害されることになりかねません。

この度、そのような格差を是正するためにスタートした「第1回NPOアクセシビリティ支援プログラム」(主催:NPOイーエルダー、支援:(株)NTTPCコミュニケーションズ)に応募したところ、高齢者やしょうがい者が容易にアクセスできるホームページの改造資金として30万円の助成をいただくことができました。

全国からエントリーした59の応募団体の中から選ばれたのは14団体。わがNPOはスタートして2年足らずのうちに、社会性、先進性、事業性、熱意や意欲などの評価をいただき、認め

られたということで、大変名誉な授賞でした。

これからどんなホームページ(<http://www.angel.email.ne.jp>)に成長するか、楽しみにしててください。

ちなみに、日野市のホームページ(<http://www.city.hino.tokyo.jp/>)も文字を大きくできるなどユニバーサルデザインを目指しています。わがNPOが受託している日野市ファミリー・サポート・センターも紹介されていますので、次の手順に従って是非、ご覧ください。

日野市トップページの上部に並んでいる項目の中から「こども」をクリックし、出てきた画面の中から、手当て・助成・援助・サービスをクリックし、更に援助・サービスをクリックすると一番下に日野市ファミリー・サポート・センター事業が出ます。

上手に辿り着けなかった方は是非、「暮らしに役立つパソコンサロン」(次頁参照)の受講をお勧めいたします!

4

「暮らしに役立つパソコンサロン」開講



社会のIT化が予想をはるかに超えるスピードで進んでいることは、昨今のソフトバンクやライブドアの急激な成長をみても明らかであり、今後のメディア環境も大きくネット情報によって変わるであろうことが読み取れます。市民の間のIT格差対策が大きな課題となります。

早急にIT環境を整え、市民や地域社会のニーズに応えることが求められています。

このような背景を基に、はじめての試みとして民(NPO)・学(実践女子学園)・公(日野市)が連携して実施するIT推進拠点事業が次の通り11月4日よりスタートしました。

今からでも受講できます。奮ってご参加ください。

[ステップアップ講座] 毎回木曜日 13:00~15:00(各回2時間)

講座名	回数	実施日	受講料
1. デジカメ講座・撮影と画像処理	2	終了	
2. 暮らしに役立つホームページ探し	2	終了	
3. これから間に合うオリジナルクリスマスカードと年賀状づくり	3	12/8, 12/15, 12/22	6,000円
4. オリジナル・カレンダーづくり	2	1/12, 1/19	4,000円
5. エクセルでつくる絵手紙	2	1/26, 2/2	4,000円
6. これで安心セキュリティ対策	2	2/9, 2/16	4,000円
7. ワードでつくる旅行記	2	2/23, 3/2	4,000円
8. ネットオークションの楽しみ	1	3/9	2,000円
9. デジカメ講座・写真整理とインターネット公開	2	3/16, 3/23	4,000円

*教材費を含む

[暮らしに役立つパソコン・なんでも相談] 無料

12月16日(金) 10:00~12:00、

3月30日(木) 13:00~15:00

問合せ: NPO市民サポートセンター日野(TEL 042-583-1528)

申込はFAXあるいは葉書にてNPO事務局まで。

191-0062 多摩平2-9 多摩平の森ふれあい館内

[初心者向け講座] 毎回金曜日 10:00~12:00(各回2時間)

講座名	回数	実施日	受講料
1. イチからはじめるウィンドウズ	1	終了	
2. イチからはじめるワード	2	終了	
3. イチからはじめるエクセル	2	終了	
4. イチからはじめるインターネット	1	12/9	2,000円
5. イチからはじめる電子メール	2	1/6, 1/13	4,000円
6. イチからはじめるデジカメ	2	1/20, 1/27	4,000円

*教材費を含む

日野市立新選組のふるさと歴史館開館記念特別展

新選組誕生

日野市立新選組のふるさと歴史館 館長 村瀬彰吾

日野は新選組のふるさとといわれています。

昨年のNHK大河ドラマ「新選組」をきっかけに、テレビをはじめ、新聞や雑誌などで日野市が大きく取り上げられ、おかげさまで日野市の名が全国に轟くこととなり、全国から大勢の方々がお見えになりました。

今年4月には、日野宿本陣をリニューアルしてオープンし、昨年とは違った新たな魅力を持ってお客様をお迎えしているところです。それに引き続き、この12月から改めて「新選組のふるさと歴史館」が開館することになりました。

ここは、これまで「ふるさと博物館」として長い間皆様方に愛さ

れてきたところですが、今年から新たに、新選組をテーマにした専門の館として再出発したものです。

日野は、土方歳三をはじめ、井上源三郎、沖田総司など、新選組の大黒柱が幼少期から育ったところであり、今後さらにこうした人たちが、新選組そのものの伝承を後世に正しく伝えていかなければなりません。そうした役割をこの歴史館が担うことになります。

そして、この12月10日から来年の5月28日まで「新選組誕生」というタイトルで特別展示を行うことになりました。このなかで、皆様方が昨年ご覧になった大河ドラマの小道具類なども多数そろえてお待ちしておりますので、楽しんでいただくと確信しております。

そして、この歴史館にはすでに、NPO市民サポートセンター日野のスタッフの方々が参加してくれていて、日野市の職員と一緒に、新しい企画立案に知恵を絞ってくれています。これまでとは一味違ったセンスで、事業が展開されるはずですよ。ご期待ください。

お知らせ

新年懇親会

NPOがスタートして2回目のお正月を迎えようとしています。やっと事業も軌道にも乗り、感謝の気持ちを込めて、会員の皆様との交流の場をもちたいと「新年懇親会」を計画しました。立食形式で、おいしくて体にやさしいスローフードの数々が並ぶ予定です。ぜひ奮ってご参加ください。お待ちしております。

日時: 2007年1月31日(火) 午後6時半~8時半

会場: 多摩平の森ふれあい館 3階集会室5

会費: 500円

申込み: 今号に同封の参加申込書にて事務局までお送りください。

事務局 TEL&FAX: 042-583-1528



ロハスなカフェのロハスな仲間

LOHAS(Lifestyles of Health and Sustainability)は10年程前にアメリカで生まれた新しいライフスタイル「健康的で持続可能な暮らし」を意味します。最近では、日本の新聞・雑誌を賑わし“ロハス・ブーム”の兆候さえ見えてきました。

大量生産・大量消費・大量廃棄・飽食・ファーストフードに代表される持続不可能な暮らし方は、便利ではあるけど健康を害し、多くの物を得たけど豊かな心を失ったことに気が始めた人々が増えてきたという証でしょう。

Cafe Greenのコーヒーは、生産地である熱帯雨林の生態系を守る農法「アグロフォレストリー」といわれる森林農法により栽培されています。さらに、北の消費国の利益ばかりを追求した貿易で取引するのではなく、「フェアトレード」とよばれる南の生産者の利益や暮らしを考えた公正な取引によるものです。もちろん、無農薬・有機栽培なので、生産者にとっても消費者にとっても安



心・安全なコーヒーなのです。

cafe Greenで、多摩平の移ろいゆく緑をゆったりと楽しみながら飲むコーヒータイムは、まさに“ロハスな時間”そのもの。しかも、この香り高い美味しいコーヒーを飲むことによって、熱帯雨林の環境も、生産者の暮らしも守られるのです。

Cafe Greenが入っている多摩平の森ふれあい館3階には、最近、ゆったりしたラウンジコーナーもできました。ちなみに、

ふれあい館には、消費電力が高く、エネルギーコストの高い自販機飲料を置いていません。ゴミゼロを目指してゴミ箱も置いていません。ロハスな公共施設なのです。

スタッフ一同、Cafe Greenのロハスな仲間、あなたのご来店をお待ちしています。

このシーズン、クリスマスの雰囲気ぴったりの「フロランタン」をご用意しています。カリッとしたナッツの食感と香り豊かなカカオニブのチョコの味が抜群です。



日野市ファミリー・サポート・センター 会員大募集

市民同士の相互援助活動として、日野市から当NPOが受託している「日野市ファミリー・サポート・センター」では、国・都・日野市の大きな子育て施策の流れをうけて、ひのっ子の子育てを支援するために、保育の援助会員・依頼会員を大募集しています。入会金も会費も無料です。いざという時のために「依頼会員」に、子育ての応援をしてあげたいという方は「提供会員」に是非ご登録ください。日野の子どもは日野市の宝、みんなで助け合って、元気に育てほしいと願いこめて、会員の輪を広げていきましょう！

詳しくはファミリー・サポート・センター事務局(月～金 9:00～17:00/土日祭休み/電話042-589-7616)まで。



あなたの力をがしてください！ サポーター募集

当NPOでは、活動のサポート(手助け)をしてくださる方を募集しています。

これから地域での様々な貢献活動が増えていくに従い、会員の皆様の力が是非必要です。

活動の内容としては次の通りです。

- * 簡単な入力作業
- * ニュースの編集や発送作業
- * ホームページの更新
- * イベント企画や講座開催時のサポーター(受付、案内、保育)
- * 新規事業の立ちあげ

今号でご案内の「ホームページのアクセシビリティ助成事業」「暮らしに役立つパソコンサロン」もサポーターの吉野吾郎さんなしにはあり得ませんでした。是非、サポーターの登録をしていただけますよう、よろしくお願い致します。

Tel&Fax :042-583-1528
〒191-0062 多摩平2-6多摩平の森ふれあい館
NPO市民サポートセンター日野 まで。

編集後記

今年も残すところ1ヶ月をきりました。NPOは多くの活動成果をあげることができました。1月31日の新年会員懇親会では、会員の皆様との交流を楽しみにしています。1年を振り返り、これからの1年の夢を語りあえると良いですね。

